

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	徳永 久志 (民主)	柳澤 光美 (民主)	三原 じゅん子 (自民)
理事	大野 元裕 (民主)	柳田 稔 (民主)	谷合 正明 (公明)
理事	白 眞勲 (民主)	山根 隆治 (民主)	浜田 昌良 (公明)
理事	小泉 昭男 (自民)	石井 浩郎 (自民)	柴田 巧 (みん)
理事	塚田 一郎 (自民)	衛藤 晟一 (自民)	はた ともこ (生活)
	有田 芳生 (民主)	野上 浩太郎 (自民)	中山 恭子 (維新)
	川合 孝典 (民主)	松村 龍二 (自民)	(25. 1. 28 現在)

(1) 審議概観

第183回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

安倍内閣総理大臣の施政方針演説では、拉致問題について、北朝鮮に「対話と圧力」の方針を貫き、全ての拉致被害者の安全確保及び即時帰国、拉致に関する真相究明、拉致実行犯の引渡し の3点に向けて全力を尽くすことが表明された。

6月12日、北朝鮮をめぐる最近の状況

について岸田外務大臣から、拉致問題をめぐる現状について古屋国務大臣からそれぞれ説明を聴いた後、飯島内閣官房参与の北朝鮮訪問、日朝平壤宣言の有効性、拉致問題への取組、在北朝鮮被爆者援護問題、拉致問題解決に向けた韓国・中国との協力、拉致被害者の安否情報、国連北朝鮮人権調査委員会の位置付け等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成25年1月28日(月) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成25年6月12日(水) (第2回)

○理事の補欠選任を行った。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○北朝鮮をめぐる最近の状況に関する件について岸田外務大臣から説明を聴き、拉致問題をめぐる現状に関する件について古屋国務大臣から説明を聴いた後、飯島内閣官房参与の北朝鮮訪問に関する件、日朝平壤宣言に関する件、拉致問題への取組に関する件、在北朝鮮被爆者援護問題に関する件、拉致問題解決に向けた韓国・中国との協力に関する件、拉致被害者の安否情報に関する件、国連北朝鮮人

権調査委員会に関する件等について岸田外務大臣、古屋国務大臣、若林外務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

白眞勲君 (民主)、有田芳生君 (民主)、石井浩郎君 (自民)、小野次郎君 (みん)、はたとともこ君 (生活)、中山恭子君 (維新)、谷合正明君 (公明)